

## 環境ビジョン 5

### みんなで取り組むまち

21世紀の自治体のあり方として、自然生態系と共生し、持続的に成長・発展していく地域経済社会を構築することが求められています。

そのために、行政は、職員の資質や環境意識の向上だけでなく、各主体の模範となるよう組織としての機能を高めていくことが重要です。

また、地球環境問題や地域の課題に対し、総合的な視点で取り組むためには、行政の持つ情報をできる限り公開して共有化を図り、地域住民が主体的に地方自治に関わるしくみづくりや支援をしていくことが必要です。

本市は、地域に住む一人ひとりの「気づき」を起点に、その行動を地域の「連携」へと広げ、住民や団体・事業所・行政の協働による「持続可能な市民自治社会」の実現をめざす「エコガバナンス宣言」を行いました。

わたしたちは、地球環境問題や地域の課題に対して『みんなで取り組むまち』を創造し、将来世代に引き継いでいきます。

## 1 職員力

### ●率先行動

#### 【行動計画と進行管理】

市では、温室効果ガス削減や経費削減のため、ひとつの事業所の率先行動として平成20年6月に「新城市地球温暖化防止実行計画～職員一人ひとりの率先行動～」を策定し、平成23年4月に、第2次計画を策定しました。これにより「ごみ排出量」や「燃料消費料」、「電力使用料」などの管理を実施しています。

■【目標】平成18年度の実績を基準とし、平成32年度までに二酸化炭素排出量を25%削減する。

平成18年度と比較した平成26年度の温室効果ガス排出量は、11.3%減でした。

平成25年5月の省エネ法の改正で追加された「電気の需要の平準化の推進に関する措置」が、平成26年4月から施行となり、それに伴いピークシフト、ピークカットなどを考慮し、職員率先行動を定め、実行していくことで電気使用量を減少することができました。

平成18年度（基準年）	平成26年度実績値	削減率（%）
23,886,813 (kg-CO <sub>2</sub> )	21,185,683 (kg-CO <sub>2</sub> )	11.3 %減

#### 【市民・事業所との連携】

市では地域の方々や事業所に対し、施策の計画段階からの参画を求め、合意形成を図りながら連携して取り組む仕組みの構築に取り組んでいます。

そのひとつに環境基本計画が挙げられます。

この計画は、平成20年3月に策定された総合計画を環境面で後押しするものとして、市民のみなさんと常にオープンな会議のもとで平成20年10月に策定したものです。この計画の進捗状況をみなさんにお知らせするため、年に一度、環境報告書を作成・公表しています。

また、平成25年11月に、この計画に掲げられている「環境ビジョン」を強力に推進していくための具体的な行動計画「しんしろアジェンダ21」を策定しました。

今後、「市民自治社会の実現」に向け、みなさんや事業所との連携により環境基本計画を進めていきます。

## 2 市民力

### ●リーダー養成

市では、環境問題について関心をもち、知識を得るにとどまらず、環境保全のためのスキルを習得し、自ら行動するとともに、職場や地域社会においてリーダーシップを発揮し得る「環境リーダー」を養成する講座を開催しています。

また、広大な市域の約84%を占める森林は本市の特徴ですが、森林の有する公益的機能を保持するために行政・NPOなどが連携し、森林を整備していく地域の人材を育成していく事業も実施しています。

「市民参加の森づくり」事業において技術を身に付けた方はNPOや森林組合に所属し、森林整備に携わる傍ら、指導をする側として次の森林整備の担い手育成に参加しています。



### ●活動の促進

環境問題の多くは、個々の取り組みだけでは解決できません。個人の取り組みからグループの取り組みへ、また、それが事業所や行政区を越えた団体と連携した取り組みになっていくことも重要です。

平成26年度には、「第1回しんしろエコフェスタ」を開催しました。このイベントは、市内の環境に関する取り組みをしている団体や事業所の協力のもと、環境問題への啓発を目的として実施したものです。イベントを成





「鳳来の岩場清掃実行委員会」

功させるため、また、定着させていくために、団体や事業所の方々にもイベントに対する理解を求めながら進めていきます。

このほかにも、市民のみなさんが企画し、運営している「しんしろ節句まつり」において古着を使った吊し雛の展示や「エコファッションショー」が開催されたり、地域で清掃活動に取り組むなど、環境意識の高まりが行動に表れるようになりました。

また、情報提供をさまざまなかたちで事業者や市民のみなさんに届けることは、パートナーシップを構築するうえで非常に重要です。市では広報紙やホームページ、SNS（ソーシャル・ネットワークキング・サービス）を利用しながら、さまざまな情報を提供しています。

毎月1回発行される「広報しんしろ・ほのか」においては、環境情報ページとして「エコとぴつくす」を掲載しています。また、特にみなさんにPRすべき環境情報は、広報担当課と調整を図り、特集記事として掲載します。

◇広報への情報掲載状況

号（発行月）	掲載した主な環境情報
5月号（4月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・流域モニタリング一斉調査の参加者募集</li> <li>・「緑のカーテン倶楽部」コンテスト参加者募集</li> <li>・太陽光発電システム設置費補助金交付のお知らせ</li> <li>・産業廃棄物について ほか</li> </ul>
6月号（5月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「コバエ」の大量発生について</li> <li>・簡易型小水力発電機のモニター募集</li> <li>・野焼きは禁止のお知らせ ほか</li> </ul>
7月号（6月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新城市民節電所第1号としての夏の取組み</li> <li>・「親と子の走る環境教室」参加者募集</li> <li>・生ごみ処理器等設置費補助金のお知らせ ほか</li> </ul>
8月号（7月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光化学スモッグの注意情報</li> <li>・夏の節電対策</li> <li>・「第1回しんしろクリーンフェスタ」結果報告 ほか</li> </ul>
9月号（8月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オゾン層保護対策推進月間</li> <li>・「女性のための再生可能エネルギー講座」参加者募集</li> <li>・紙類の資源化について ほか</li> </ul>
10月号（9月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみの排出量について</li> <li>・地域エネルギー推進課 Facebook の紹介 ほか</li> </ul>
11月号（10月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「再生可能エネルギー塾」参加者募集</li> <li>・布類の出し方について ほか</li> </ul>
12月号（11月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「緑のカーテン倶楽部」コンテスト結果</li> <li>・「第1回しんしろエコフェスタ」開催のお知らせ ほか</li> </ul>

号（発行月）	掲載した主な環境情報
1月号（12月）	・平成25年度新城市ごみ処理状況について ・「市民環境講座」参加者募集 ほか
2月号（1月）	・電気自動車の運転状況のお知らせ ・生ごみ処理器等設置費補助金のお知らせ ほか
3月号（2月）	・しんしろエコフェスタを開催しました ・「年末年始コンセントオフ運動」結果 ほか
4月号（3月）	・犬の登録と狂犬病予防集合注射のご案内

このほかにも広報では、みなさんが「譲りたいもの」「譲ってほしいもの」を募集し、譲り合うシステムとして「リユースの広場」を設け、毎月掲載しています。

ご家庭で不要となったものでも、みなさんの中にはそれを必要としている人がいます。物を大切に使う意識の高揚のためにもぜひご利用ください。

また、環境講座開催などに関する情報をダイレクトに入手されたい方のために、電子メールや郵送による情報提供も実施しています。

■登録者数 電子メール13名、郵送68名

希望される方は環境課へお気軽にお申し込みください。

### 3 協働

#### ●エコガバナンス

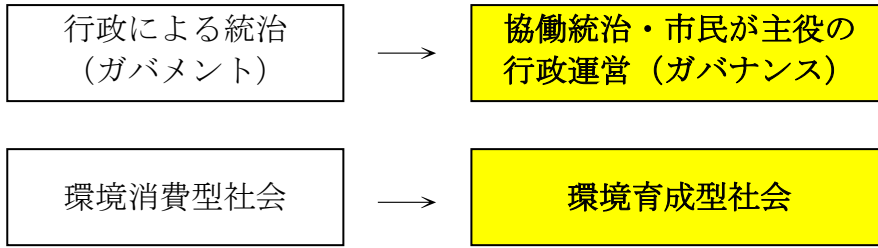
旧新城市は、環境管理の国際規格ISO14001に取り組んできました。「新城市都市環境基本計画」と「新城市環境基本条例」をベースにした環境マネジメントシステムを構築し、平成13年2月の認証取得後も取り組みの内容や職員の資質向上などの継続的改善に努めてきました。

平成17年10月1日、市町村合併により新しい新城市が誕生し、市民・事業所・行政が協働して持続可能な市民自治社会を地域全体でつくりあげていく「しんしろエコガバナンス宣言」（平成18年2月25日）を行い、新たな新城市の環境の取り組みのしくみづくりがスタートしました。

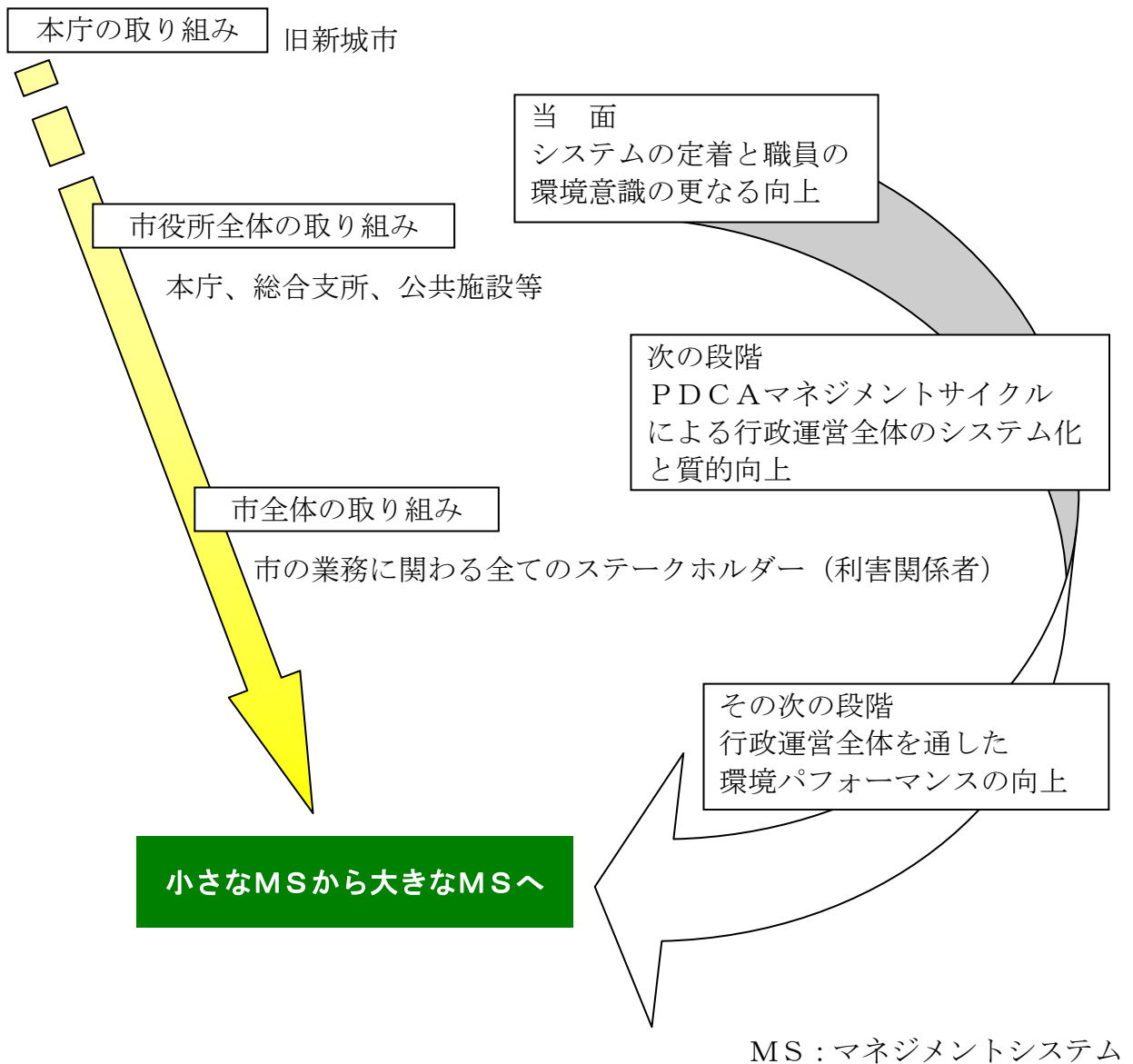
「しんしろエコガバナンス3つの柱」

1. エコオフィス : 紙・ごみ・電気などの取り組みで、事務室や家庭において（環境行動配慮事業）環境への悪い影響を減らそうとするもの
2. エコアクション : 温暖化防止の取り組みや河川の水質改善、環境ボランティアなど環境を保全・改善しようとするもの
3. エコガバナンス : 環境に軸足を置いた市民自治社会の確立と充実をめざし、（環境連携構築事業）そのしくみを市民みんなでつくりあげていこうとするもの

「しんしろエコガバナンスのめざすもの」



【市町村合併による今後の取り組みの基本方向】



《IS014001 認証取得事業所等連絡会議》

地域における環境に関する取り組みを進めていくには横のつながりが不可欠です。

市では、IS014001認証取得事業所とコミュニケーションを充実することによって、「連携」による環境への取り組みを一層高めていくことを目的として定期的に会議を開催しています。

◇IS014001認証取得事業所等連絡会議名簿（平成26年度末現在）

連絡会議参加事業所	
三菱電機(株) 名古屋製作所新城工場	(株)廣澤精機製作所 愛知新城工場
(株)大紀アルミニウム工業所 新城工場	BASF INOAC ポリウレタン(株)
横浜ゴム(株) 新城工場	バルカーセイキ(株)
新東工業(株) 新城事業所	光田屋(株)
新東工業(株) 豊川製作所	(株)トンボ鉛筆 新城工場
共和レザー(株) 新城工場	イズテック(株) 新城工場
(株)イノアックコーポレーション 八名事業所	(株)高木製作所 新城工場
オーエスジー(株) 豊川	松栄電工(株)
オーエスジー(株) 新城工場	(株)新晃製作所 新城AD工場
(株)アイデン	新城市

〈会議内容抜粋〉

改正もしくは改正の予定がある環境関連法令のほか、以下のような内容について情報交換しました。



会議実施日	主な内容
5月22日 市民体育館第1・2会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新城市議会2月臨時会・3月定例会における議決結果及び一般質問等について</li> <li>・新設・改正もしくは改正の予定がある環境関連法令について</li> <li>・環境部の事務分掌・職員及び主な事業について ほか</li> </ul>
8月21日 勤労青少年ホーム集会室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新城市議会6月定例会における議決結果及び一般質問等について</li> <li>・新設・改正もしくは改正の予定がある環境関連法令について ほか</li> </ul>
11月19日 市民体育館第1会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新城市議会9月定例会における議決結果及び一般質問等</li> <li>・新設・改正もしくは改正の予定がある環境関連法令</li> <li>・新城市再生可能エネルギー導入の促進に関する基本的な方針 ほか</li> </ul>
2月18日 新城文化会館303会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新城市議会12月定例会における議決結果及び一般質問等</li> <li>・新設・改正もしくは改正の予定がある環境関連法令 ほか</li> </ul>